

そんなり通信 vol.132



地域活動支援センターMネット 広報誌 2021年2月号
発行者：社会福祉法人Mネット東遠 地域活動支援センターMネット
菊川会場：菊川市本所 1407-4 TEL0537-28-9716

2021年センターの近況報告

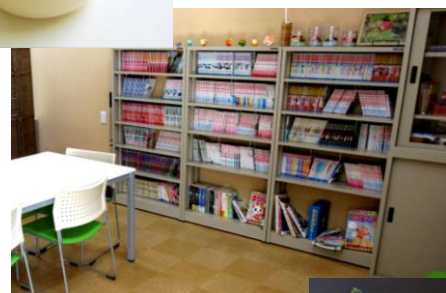
昨年からのコロナ禍が引き続いていますが、皆さまお変わりなくお過ごしでしょうか。

昨年からセンターに仲間入りしたサボテンたちは、Kさんに育てられ、日の光を浴び、すくすく育っています。なかなか出掛けられない日々ですが、部屋の中の緑に癒され、その力を感じる毎日です。

漫画の本棚は相変わらず皆さんの拠り所。

「鬼滅の刃」「スラムダンク」などが王道で人気です。またシリーズを揃えたり、リクエストにお応えしたり、本棚を充実させていきます。

今年はコロナ禍でも安心して参加いただける活動を企画していきたいと思っています。どうぞ近くにお越しの際は気軽にお立ち寄りください。見学の方もお待ちしております。



心の健康フェア2020 第42回 ハートフルアート展

ハートフルアート展は例年、11月に静岡市民文化会館で開催されてきました。しかし、今回は新型コロナウイルス感染拡大の状況を鑑み、会場での開催を断念。

コロナ禍であっても、社会復帰活動の一環として創作活動は続けて行われています。日頃の活動で製作された作品とその活動を表現した作品を知ってもらうために、作品集が発行されたそうです。

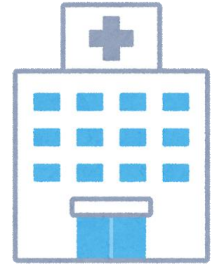
菊川市内では【菊川市立総合病院 デイケア】の作品が載っていました。その他にも病院や社会復帰施設・事業所の作品が掲載されていて、素晴らしいものばかりでした。

作品集は地域活動支援センターMネットにあるので、気になる方はぜひご覧になって下さい。



長期入院

精神科病床では1年以上、長い方で40年以上入院生活を送っている方がいます。長期入院されている方は病状が悪いために退院できないのか。それだけではありません。「家族の協力が得られないために帰る場所がない」「一人暮らしするには誰かの助けが必要」「1人で退院場所を整えることができない」「長い入院生活で退院することを諦めてしまった」「若いころからの入院生活で病院の外のことを知らないために退院が怖い」など、退院できずに入院が長期化してしまっている方が多いです。



誰でも思った通りに退院、地域での生活ができる！というわけではないですが、家族、医療機関、行政、地域の方々の協力で長期入院から抜け出すことが可能です。

中東遠圏域では、地域移行・地域定着支援として、退院後の生活について、作業所やグループホームを見学するバスツアーを開催しています。新型コロナウイルスの感染拡大が危惧される現在では作業所やグループホームのことが分かるようにDVDを作成しています。



気になる方はぜひご相談下さい。

赤い羽根共同募金

・「赤い羽根共同募金」から寄付金をいただきました。」

このたび「赤い羽根共同募金」から寄付金をいただきました。お礼とご報告を申し上げます。掛川市塩町にあります「まんま亭」には「送迎・作業用自動車1台」を、菊川市赤土にあります「工房オアシス」には「業務用洗濯機・乾燥機・蒸気ボイラー設備」を整備いたしました。

募金をしてくださった多くの方に感謝します。

大切に利用させていただき、これからも地域のお役に立てるように活動していきます。

